

活動報告書 9月号

2022.8.31

三浦会長、退任のご挨拶



8/27会長最後のMS。退任セレモニーの1コマ。支えてくれた奥村副会長、かわもと専任幹事に感謝のプレゼント。

令和4年8月をもちまして、静岡市倫理法人会の会長を退任致しました。この間皆様方に支えられ何とか任期を全うすることができました。心より御礼申し上げます。この三年間を振り返ると、コロナに始まりコロナに終わったというのが素直な気持ちです。その中感染者を出すことなくモーニングセミナーを開催し続けることができました。続けることの大切さを学んだ出来事でした。

私自身今まで副〇〇といった肩書はありましたが、リーダー的なお役を受けるのは実は初めてのことでした。自分自身にそんなリーダーシップなんて持っていないと思っていましたので、初めの頃は周りに任せることができず、何でも自分でやってしまう悪い会長だったなと思います。そんな私を役員の皆さんが支えてくれて徐々に仕事を任せることができ、少しずつ会長らしくなってきたのではないかとと思っています。

仕事の方も令和3年の9月に父親と別れて、やっと独り立ちしました。経営者としてはまだまだ一年生ですが、会長としての経験はこ

の先経営者として歩むうえで必ず生きてきます。私が理想とする事務所を実現できるように倫理で学んだことを生かして、社員とともに事業を発展させて参ります。

皆様は何のために倫理を学んでいますか？私が倫理を学ぶ目的は、「仕事で成果を出す」この一言に尽きるとと思っています。倫理の学びをしっかりと実践して、仕事や家庭に落とし込むことができれば、自ずと成果は出てきます。逆を言うと仕事で成果が出てなければ実践ができていないということです。是非会員皆様方と共に学び共に実践し、成果を出して幸せな未来を歩んでいきましょう。最後に会員皆様方のご健康とご多幸を祈念して最後の挨拶とさせていただきます。三年間誠にありがとうございました。

モーニングセミナーピックアップ



曾根由泰 会員
「私の原体験～野球や監督である恩師から教えられたこと、さあ、実践！」(8/6)

かわもとみえ 専任幹事
「専任幹事の一年を振り返り」(8/13)

イベント紹介



入会式(8/6)
堀越崇さん(中央)
山下こうきさん(左)

クリーン大作戦(8/21)
大浜海岸のゴミ拾い

倫理実践・倫理体験報告



私は倫理法人会に入会し、とても感謝していることがあります。それは「苦難は幸福の門」という言葉に出会えたことです。この言葉に出会い、私は物事の捉え方が大きく変わりました。恥ずかしながら、私は過去にスピード違反や一時停止違反で何度か違反切符を切られたことがあります。この時は「急いでいるのに警察に捕まってしまう、自分はなんて運がないのだろう」と嘆いてみたり「このくらい良いじゃないか」と怒ったりしました。その物事をただ否定的に考えていたのです。しかしこの言葉に出会ってからは「自分が大事故を起こす前に気づかせてくれたんだ。有難う」と肯定的に思えるようになりました。どんな心持ちで事に当たれば良いかという、心の勉強ができる倫理法人会は私の人生を変えてくれたと言っても過言ではありません。今後も週に1回のモーニングセミナーを通じて勉強していきます。(会員 佐藤義人)

配布責任者 三浦 健二郎